

容量市場に係るベースライン等算定ツール開発の業務委託に関する入札の
落札者決定について
(案)

第286回理事会（2020年3月17日開催）の決議に基づき実施した、容量市場に係るベースライン等算定ツール開発の業務委託に関する入札について、入札説明書の規定に基づき、受領した入札書および提案書並びにプレゼンテーションにより総合評価を行った結果は別紙のとおりである。別紙の事業者を落札者として決定し、契約に関する協議を行うこととする。

別紙：総合評価の結果について

以上

(参考)

落札者との契約の締結については、別途理事会に付議する。

総合評価の結果について

入札説明書の「評価手順書（加算方式）」に基づき、以下のとおり総合評価を実施した。

1. 応札者

- ・ A社
 - ・ B社
 - ・ C社
- 以上3社

2. 評価方法

技術点および価格点を算出し、その合計（総合評価点）の最も高い者を落札者とした。

※価格点^(注1) = 価格点の配分 × (1.5 - 採点価格^(注2) ÷ 予定価格)

注1：今回の入札では、クライアントサーバシステム（オンプレミス）による構築、クラウドサーバを利用した構築など、仕様を満足するツールの構築方法の提案を受け、決定するものとした。オンプレミスとクラウドでは構築費用と保守費用に差が生じることから、価格点は構築費用と保守費用の両方を加味して評価を実施した。なお、価格点が配分点を超過する場合、満点（最大点数）とするものとした。

注2：採点価格 = 構築費用 + 5年度分保守費用
= 入札価格^(注3) + 4年度分保守費用（初年度保守費用4年間分）

注3：入札価格 = 構築費用 + 初年度保守費用

※配点は技術点200点、価格点100点とした。

3. 評価結果

下記の評価結果により、A社を落札者とした。

順位	応札会社	総合評価点
1	A社	207.7
2	B社	—(※)
3	C社	—(※)

※入札価格が予定価格超過のため審査対象外(入札説明書第9項に基づく評価)。

なお、価格点評価は技術点評価後に実施した。

(参考：入札説明書第9項より)

9. 落札者の決定方法

電力広域的運営推進機関が設定する予定価格の制限の範囲内で、電力広域的運営推進機関が入札説明書で指定する要求事項のうち、必須とした項目の最低限の要求をすべて満たしている提案をした入札者の中から、電力広域的運営推進機関が定める総合評価の方法をもって落札者を定めるものとする。

以 上